

2026年10月26日

唐津市の森林を活用したJ-クレジット創出プロジェクトの登録完了について

佐賀銀行（頭取 坂井 秀明）は、唐津市（市長 峰 達郎）、まつら森林組合（代表理事組合長 吉村 陽一）および株式会社バイウィル（代表取締役社長 下村 雄一郎、以下「バイウィル」）と連携して進めてきた森林由来 J-クレジット創出プロジェクトが、第 69 回 J-クレジット制度認証委員会において登録されましたので、お知らせいたします。

本プロジェクトは、唐津市およびまつら森林組合が管理する森林を対象に、適切な森林管理による CO2 吸収量を J-クレジットとして創出し、その販売収益を森林整備や林業の担い手確保・育成等へ還元することで、持続可能な森林経営と地域脱炭素の両立を目指すものです。

当行は、本プロジェクトの立ち上げにあたり、唐津市、まつら森林組合およびバイウィルの連携を支援してまいりました。今後も、関係者と連携し、J-クレジットの創出および地域企業等への販売を支援することで、地域資源を活用した資金循環の構築に取り組んでまいります。

記

【プロジェクトの概要】

J-クレジット制度は、省エネルギー設備や再生可能エネルギーの導入による温室効果ガスの排出削減量、適切な森林管理による吸収量を国が「J-クレジット」として認証する制度です。認証されたクレジットは企業等へ販売でき、購入者は温室効果ガス排出量のオフセット等に活用できます。

今回の登録により、対象森林は J-クレジット創出に向けたプロジェクトとして正式に位置付けられました。今後は森林管理を継続しながら CO2 吸収量をモニタリング・算定し、国の審査・認証を経て、J-クレジットの発行を目指します。



実施地域	佐賀県唐津市
対象森林面積	625.13ha
吸収見込み量	27,547.1t-CO2（8年間）

※吸収見込み量は現時点の計画値であり、今後のモニタリング、審査および認証の結果により変動する場合があります。

【各者の主な役割】

唐津市・まつら森林組合	対象森林の適切な管理、モニタリングに必要な情報の提供
バイウィル	プロジェクト登録、モニタリング、認証手続き、販売戦略等の実務支援
佐賀銀行	関係者のマッチング、事業組成、地域企業等への J-クレジット販売支援

以上

《本件に関するお問い合わせ先》
地域支援部 担当：西山
TEL 0952(25)4565
<https://www.sagabank.co.jp>